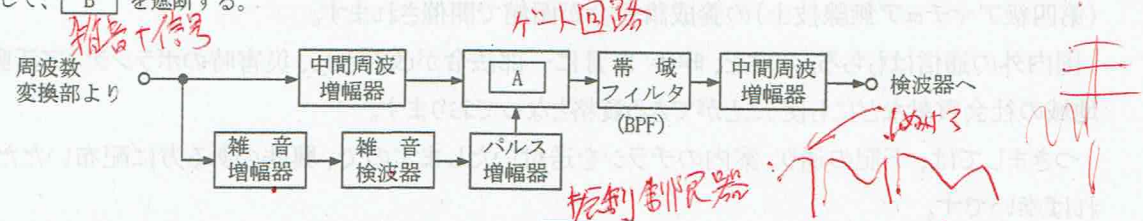
A－14　次の記述は、衝撃性(パルス性)雑音の抑制回路(ノイズブランカ)について述べたものである。［　　］内に入れるべき字句の正しい組合せを下の番号から選べ。なお、同じ記号の［　　］内には、同じ字句が入るものとする。

(1)　図に示す、主にSSB(J3E)や電信(A1A)受信機等で使われるノイズブランカは、雑音が重畳した中間周波信号を、信号系とは別系の雑音増幅器で増幅し、雑音検波及びパルス増幅を行って波形の整ったパルスとし、このパルスによって信号系の［ A ］を開閉して、［ B ］を遮断する。



(2)　一方、FM(F3E)受信機の場合は、中間周波増幅器の後段に［ C ］を設けると、パルス性雑音はそこで除去されるので、ノイズブランカは不要である。

	A	B	C
1	トリガ回路	雑音及び信号	周波数弁別器
2	トリガ回路	雑音のみ	振幅制限器
3	ゲート回路	雑音のみ	周波数弁別器
4	ゲート回路	雑音及び信号	振幅制限器
5	ゲート回路	雑音及び信号	周波数弁別器